

# 1 総会に関する事項

令和4.5.31 午後2時から上野精養軒において第86回定時総会を開催し、下記の事項を決定した。

- |      |                       |
|------|-----------------------|
| 審議事項 | 第1号議案 令和3年度事業報告承認の件   |
|      | 第2号議案 令和3年度決算承認の件     |
|      | 第3号議案 平成4年度事業計画書報告の件  |
|      | 第4号議案 平成4年度収支予算書等報告の件 |
|      | 第5号議案 会員人事報告の件        |
|      | 第6号議案 選定顧問報告の件        |
|      | 第7号議案 理事・監事の改選承認の件    |
| 報告事項 | 日展規則の一部変更報告の件         |
|      | 令和4年度称号授与予定者報告の件      |
|      | 第8回日展巡回展開催報告の件 他      |

# 2 理事会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
令和 4. 5. 12	第1回	1. 令和3年度・事業報告及び決算承認の件 2. 選定顧問承認の件 3. 理事・監事の改選の件 4. 令和4年度 称号授与予定者承認の件 5. 第9回日展 開催要綱承認の件 6. 第9回日展 審査員候補者推薦委員会の委員承認の件 7. 日展規則の一部変更承認の件 8. その他 報告事項 理事長、副理事長の職務執行状況について 退会者及び会友辞退者について 第8回日展巡回展大阪会場決算書について 第9回日展巡回展京都会場の会期について
令和 4. 5. 31	第2回	1. 理事長・副理事長の選定の件
令和 4. 7. 20	第3回	1. 日展運営委員会の新委員選考承認の件 2. オープニング・パーティー及び各科出品者懇親会の実施判断の件 3. 第9回日展審査員・係承認の件 4. 大臣賞等選考委員会の委員承認の件 5. 日展新会館の売却先及び売却金額承認の件 6. その他 係会・審査員総会について 報告事項 退会者及び会友辞退者について 第8回日展巡回展入場者数について 他
令和 4. 11. 3	第4回	1. 広報委員会 委員補充承認の件 2. 第9回日展巡回展基本選定作品承認の件

令和 5. 2. 15	第 5 回	3. 第9回日展巡回展陳列指導者の選考承認の件 報告事項 日展新会館の売却について 会友辞退者について 他 (書面による決議)
令和 5. 3. 23	第 6 回	1. 第9回日展入選作品の入選取消しに関する件 1. 日展新会館の売却益の件 2. 第10回日展 関連事項承認の件 第10回日展 会期・覧時間及び入場料金について 第10回日展 出品手数料について 出陳者内覧会について 各科出品者懇親会について 開会式・テープカットについて オープニング・パーティーについて 授賞式について 閉会パーティーについて 会期中のイベントについて 第10回日展 巡回日程(案)について 3. 会員人事承認の件 4. 準会員人事承認の件 5. 会友人事承認の件 6. 令和5年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)等承認の件 7. 名誉総裁の推戴(定款の一部変更案)の件 8. 定時総会日時及び予定議案承認の件 9. 諮問委員会の新委員選考承認の件 10. 富士五湖自然首都圏フォーラムとの連携承認の件 報告事項 和光「第7回 美の魁け一日展の現代一」展について

### 3 監事会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
令和 4. 5. 12	第 1 回	1. 令和3年度事業報告及び決算承認の件

### 4 審査員候補者推薦委員会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
令和 4. 7. 6	第 1 回	1. 審査員候補者の選考承認の件

## 5 係(展覧会)会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
令和 4. 8. 8	第 1 回	※令和4年度係会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、各科係主任及び代表者1名による「係代表者打合せ会」として開催 1. 展示室各科割り振りに関する件 2. 入場料金に関する件 3. 入場券および招待状等印刷物に関する件 4. 特別入場券販売促進に関する件 5. 「日展目録」表紙に関する件 6. 各科展覧会打合せ会に関する件 7. 搬入受付係とアシストに関する件 8. 各科展覧会の記録に関する件 9. 出品者懇親会に関する件 10. 事務日程に関する件 11. その他

## 6 審査員総会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
		※令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催中止

## 7 大臣賞選考委員会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
令和 4.11. 3	第 1 回	1. 内閣総理大臣賞の件 2. 文部科学大臣賞の件

## 8 東京都知事賞選考委員会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
令和 4.11. 3	第 1 回	1. 東京都知事賞の件

## 9 日展会員賞選考委員会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
令和 4.11. 3	第 1 回	1. 日展会員賞の件

## 10 委員会等に関する事項

### 委員の就退任に関する事項

令和 4. 7. 20 令和4年度第3回理事会において下記委員会の新委員を選考した。

〔日展運営委員会〕

福田千恵 佐藤 哲 山田朝彦 春山文典 高木聖雨

令和 4. 11. 3 令和4年度第4回理事会において下記委員会の委員を補充した。

〔広報委員会〕

長谷川喜久

令和 5. 3. 23 令和4年度第6回理事会において下記委員会の新委員を選考した。

〔諮問委員会〕

(外部委員) ※職名・肩書は令和5年3月現在

秋元雄史 (練馬区立美術館長)

梅崎 壽 (公益財団法人日本ナショナルトラスト代表理事・会長)

黒川 廣子 (東京藝術大学大学美術館 館長)

島谷弘幸 (九州国立博物館長)

室伏きみ子 (お茶の水女子大学名誉教授)

(内部委員)

米倉正美 寺久保文宣 勝野真言 相武常雄 井上清雅

令和 5. 5. 12 令和5年度第1回理事会において下記委員会の新委員を選考した。

(令和5～6年度委員)

〔日展ニュース委員会〕

亀山祐介 西田真人 浅見文紀 前原喜好 野原昌代 堀内秀雄

上原利丸 村田好謙 歳森芳樹 福光幽石

〔出版委員会〕

大豊世紀 山下保子 小川満章 平野行雄 谷口淳一 堀内有子

友定聖雄 古瀬政弘 植松龍祥 深瀬裕之

〔広報委員会〕

長谷川喜久 間瀬静江 石田宗之 大友義博 寺山三佳 中原篤徳

曾根洋司 林 香君 井上清雅 吉澤鐵之

## 諮問委員会

令和4年度における会合は1回開催

(第1回) 令4. 11. 21

主な審議事項

1. 第9回日展の応募状況・審査結果等について、事務局より委員に説明後、意見交換を行った。(第1回)
2. これからの日展（公募展）の役割について、意見交換を行った。(第1回)

## 日展運営委員会

令和4年度における会合は2回開催

(第1回) 令4. 4. 8・(第2回) 令5. 3. 1

主な審議事項

1. 令和3年度決算関連事項について協議、検討した。(第1回)
2. 日展規則の一部変更（案）について協議、検討した。(第1回)
3. 第9回日展開催要綱（案）について検討した。(第1回)
4. 委員の互選により委員長を選出した。(第2回)
5. 名誉総裁の推戴について協議、検討した。(第2回)
6. 富士五湖自然首都圏フォーラムとの連携について、関連資料の配布、説明があり、理事会に諮ることを確認した。(第2回)
7. 日展新会館の売却益について協議、検討した。(第2回)
8. 第10回日展の入場料金や各種行事等について、事務局案を基に意見交換を行った。(第2回)
9. 令和5年度日展事業予算案について協議、検討した。(第2回)

## 日展ニュース委員会

令和4年度における会合は4回開催

(第1回) 令4. 5. 27・(第2回) 8. 30・(第3回) 11. 18・(第4回) 12. 12

主な審議事項

1. ニュース181号の寄稿文(「各地からの出品者の思い」各科入選者1名 計5名/「作家人生ー私の仕事ー」シリーズ2名/新会員のコメント)の校正を行った。(第1回)
2. ニュース182号の掲載内容を検討、決定した。(第1回)
3. ニュース182号の寄稿文(各科審査員<ベテラン・新審査員>3名 計15名/「作家人生ー私の仕事ー」シリーズ 等)の校正を行った。(第2回)
4. ニュース183号の掲載内容を検討した。(第2回)
5. ニュース183号の座談会テーマ・出席者について決定した。(第2回)
6. ニュース183号の掲載内容を検討、決定した。(第3回)
7. ニュース183号の座談会の進行方法や質問事項を検討した。(第3回)
8. ニュース183号の座談会を開催した。(第3回)
9. ニュース183号(座談会)の校正を行った。(第4回)
10. ニュース183号の寄稿文(各科新入選者3~6名 計15名 )等の校正を行い、「教えて、作家さん！」の人選を行った。(第4回)
11. ニュース184号の掲載内容を検討、協議した。(第4回)

## 出版委員会

令和4年度における会合は1回開催

(第1回) 令4. 6. 24

主な審議事項

1. 第9回日展刊行物の内容、発注業者、仕入・販売価格、印刷部数等を決定した。なお、書籍及び絵はがきの販売価格については、今回より改定することとした。(第1回)
2. コロナ禍で中止していた日展開催中の国立新美術館1階での日展売店の設置について協議し、第9回日展より復活させることを決定した。(第1回)
3. 今後の出版事業の方向性について意見交換を行った。(第1回)

## 広報委員会

令和4年度における会合は4回開催

(第1回) 令4. 4. 25・(第2回) 5. 24・(第3回) 9. 21・(第4回) 令5. 3. 1

主な審議事項

1. 第9回日展告知キャンペーンの基本方針を確認、実施内容を検討した。(第1回・第2回)
2. 日展作家インタビューの人選、内容について検討した。(第1回)
3. 各種ポスターの色、レイアウトを検討した。(第1回・第2回)
4. 講演会・シンポジウム・映像による作品解説等について検討した。(第1回・第2回)
5. 特別入場券の販売促進計画を承認した。(第2回)
6. 第9回日展のイベント企画案について検討した。(第2回・第3回)
7. 第9回日展告知キャンペーンの進行状況を確認した。(第2回・第3回)
8. 第8回日展の映像の撮影、編集について検討した。(第3回)
9. 令和4年度の広報活動(告知キャンペーンを含む)の実施内容及び実績について報告、問題点を検討した。(第4回)
10. 令和5年度の告知キャンペーンの基本方針について検討した。(第4回)

## アートプロジェクト

令和4年度における会合は1回開催

(第1回) 令4. 5. 9

主な審議事項

1. 令和4年度の実施内容(夏休み1日ART体験「Oneday Art」)を検討した。(第1回)

アートプロジェクトの令和5年5月15日現在のメンバー(オブザーバー含む)は下記の通り。

[アートプロジェクト]

岩田 壮平	亀山 祐介	川田 恭子	能島 浜江	米谷 清和	大友 義博
桑原 富一	佐藤 祐治	田中 里奈	田辺 知治	星川 登美子	中島 健太
山田 朝彦	寺山 三佳	中原 篤徳	廣川 政和	山崎 茂樹	吉岡 徹
相武 常雄	青木 宏憧	上原 利丸	林 香君	福富 信	小島 泰明
高木 聖雨	井上 清雅	植松 龍祥	岩井 秀樹		

# 11 「日本美術展覧会」の開催

## 第9回日本美術展覧会

1. 会 期 令和4年11月4日より11月27日まで 21日間

〔休館日〕 毎週火曜日

〔観覧時間〕 午前10時～午後6時(入場は午後5時30分まで)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から「日展の日」(入場無料)は中止

2. 会 場 国立新美術館(東京都港区六本木7-22-2)

3. 応募点数並びに入選点数

( ) 前年度比

	第1科 日本画	第2科 洋画	第3科 彫刻	第4科 工芸美術	第5科 書	合計
応募点数	339 (-12)	1,575 (-29)	85 (-3)	611 (-1)	8,576 (+58)	11,186 (+13)
入選点数	154 (+3)	547 (-78)	66 (+2)	454 (+11)	1,089 (+6)	2,310 (-56)
新入選点数	13 (+1)	58 (-9)	11 (+8)	22 (-12)	193 (-16)	297 (-28)

新入選点数は入選点数に含む。

4. 陳列点数

( ) 前年度比

	第1科 日本画	第2科 洋画	第3科 彫刻	第4科 工芸美術	第5科 書	合計
入 選	154 (+3)	547 (-78)	66 (+2)	454 (+11)	1,089 (+6)	2,310 (-56)
無 鑑 査	131 (±0)	123 (+3)	152 (-1)	121 (-5)	143 (+2)	670 (-1)
計	285 (+3)	670 (-75)	218 (+1)	575 (+6)	1,232 (+8)	2,980 (-57)

無鑑査=顧問・役員・会員・準会員・前年度特選受賞者

注) 第5科・書の入選作品(新入選)1点について、令和5年2月15日付入選を取り消した。

5. 審査員および係

審査員長(理事長) 宮田 亮平

◎印 審査主任

	第1科 日本画	第2科 洋画	第3科 彫刻	第4科 工芸美術	第5科 書
審査員	岡 泰正 菊屋 吉生	菅 章 八重樫春樹	石澤 典夫 建島 哲	福永 治 藤田 裕彦	富田 淳 名児耶 明
	◎土屋 禮一 渡辺 信喜 田島奈須美 川崎 麻児 中村 賢次 長谷川喜久 青木 秀明 大西 守博 木村 光宏 古澤 洋子 北斗 一守 間瀬 静江 水野 收 吉村 卓司 久米 伴香 仁志出龍司 新川 美湖	◎佐藤 哲 斎藤 秀夫 難波 滋 三原 捷宏 磯崎 俊光 清水 優 田辺 知治 児島新太郎 土井原崇浩 錦織 重治 福田あさ子 茅野 吉孝 佐渡 一清 曾 劍雄 橋本 一貫 松本 貴子	神戸 峰男 宮瀬 富之 ◎山田 朝彦 宇治川久司 亀谷政代子 楠元香代子 原田 治展 村井 良樹 村山 哲 島田見根夫 田中 厚好 野原 昌代 馬場 正邦 伊庭 照実 植田 努 紺谷 武 東 誠	◎春山 文典 加藤 令吉 河合 徳夫 山岸 大成 浅井 啓介 高岡由美子 高名秀人光 友定 聖雄 中村三喜雄 前田 和伸 兼先 恵子 川口 満 佐々木眞澄 西本 直文 早瀬 郁恵 本間 秀昭 山本由紀子	◎星 弘道 土橋 靖子 牛窪 梧十 田頭 一舟 中村 伸夫 山本 悠雲 伊藤 一翔 岩永 栖邨 岡野 楠亭 田中 徹夫 西村 東軒 松清 秀仙 吉田 成美 岩田 海道 平形 精逸 深瀬 裕之 吉見 靖子

○印 係主任

	第1科 日本画	第2科 洋画	第3科 彫刻	第4科 工芸美術	第5科 書
係	田島奈須美 ○川崎 麻児 中村 賢次 長谷川喜久 青木 秀明 大西 守博 木村 光宏 古澤 洋子 北斗 一守 間瀬 静江 水野 收 吉村 卓司 久米 伴香 仁志出龍司 新川 美湖	○難波 滋 三原 捷宏 磯崎 俊光 清水 優 田辺 知治 児島新太郎 土井原崇浩 錦織 重治 福田あさ子 茅野 吉孝 佐渡 一清 曾 劍雄 橋本 一貫 松本 貴子	宇治川久司 亀谷政代子 ○楠元香代子 原田 治展 村井 良樹 村山 哲 島田見根夫 田中 厚好 野原 昌代 馬場 正邦 伊庭 照実 植田 努 紺谷 武 東 誠	加藤 令吉 河合 徳夫 山岸 大成 浅井 啓介 高岡由美子 高名秀人光 ○友定 聖雄 中村三喜雄 前田 和伸 兼先 恵子 川口 満 佐々木眞澄 西本 直文 早瀬 郁恵 本間 秀昭 山本由紀子	○土橋 靖子 牛窪 梧十 田頭 一舟 中村 伸夫 山本 悠雲 伊藤 一翔 岩永 栖邨 岡野 楠亭 田中 徹夫 西村 東軒 松清 秀仙 吉田 成美 岩田 海道 平形 精逸 深瀬 裕之 吉見 靖子



6. 授 賞

大臣賞	第1科	文部科学大臣賞	長谷川喜久	緑韻に白く
	第2科	文部科学大臣賞	大友 義博	瀬 音
	第3科	内閣総理大臣賞	中原 篤徳	無垢の予兆
	第4科	内閣総理大臣賞	山岸 大成	神々の座「天叢雲」
	第5科	内閣総理大臣賞	中村 伸夫	元好問詩句

東京都知事賞	第1科	能島 浜江	雨ニモ…
	第2科	渡邊 裕公	時を超えて
	第3科	村山 哲	ヤマトオグナの御子
	第4科	加藤 令吉	威一追憶の抄
	第5科	綿引 滔天	風憐目

日展会員賞	第1科	大西 守博	愁
	第2科	田中 里奈	語らい
	第3科	伊庭 靖二	天平の月を想ふⅢ
	第4科	内藤 英治	雨滴・ジュラシックツリー
	第5科	倉橋 奇艸	茶湯古事談

特 選

第1科	石崎 誠和	震れる	今村 市良	生 生
	鵜飼 義丈	共に泳ぐ。	大西 健太	白い時代
	城野奈英子	刻廻る	田中 達也	Wall—構成と蓄積—
	林 真	行 方	潘 星道	赫き渦
	福本 百恵	赫 赫	吉川 咲江	アクアの主
第2科	飯塚 康弘	白昼の階段	住井ますみ	これから…
	関野 智子	Get Running!	高田 啓介	冬の家
	竹内 恵	海 想	永谷 光隆	命 脈
	中西 敦	騎士達へのいざない	橋本 弘幸	生
	樋口 文子	人形つかい'22	吉成 浩昭	天下晴れて
第3科	池端 英次	妨げ今私にできることは	岩谷 誠久	秋に想う
	酒井 華	ルームウェア	志萱 州朗	三夏の湖
	田中 宏典	歩を進めて	永江 智尚	流 露
	宮地 淑江	夢みる人		
第4科	喜多 浩介	砂海の風	小割 哲也	遙 跡
	斉藤 晴之	始まりの景	桜田 知文	オマーージュ 勝利の女神ニケ
	S U I T	花の雫	高森 絢子	愛燦燦
	手銭 吾郎	Steelyard	外村 達彦	燃 秋
	堀 菱子	ターコイズの風	堀内 晴美	宙 へ
第5科	赤澤 寧生	山壁の影	足立 光嶽	風
	尾崎 之揚	呉偉業詩	北山 転石	屈大均詩句
	小林 千早	蘇東坡詩	中室 舟水	鎌倉殿の和歌
	奈良 衡齋	先徳韜光	西田 健	藤 浪
	萩野 展山	徳 器	牧野 聖雲	一木桜

7. 入場者数 合計 77,134人 (21日間)

( ) 前年度比

有 料	入場者数(人)	無 料	入場者数(人)
一 般 券	9,768 (+3,172)	招 待 券	29,867 (+3,059)
学 生 券	1,055 (+363)	美 術 学 生 券	603 (+113)
トワイライトチケット ( 一 般 )	2,528 (+616)	小中学生無料鑑賞券	3,588 (-1,175)
トワイライトチケット ( 学 生 )	411 (+171)	資 格 証	14,681 (+2,013)
一般券 (場外売)	500 (+167)	優 待 証	406 (-138)
学生券 (場外売)	3 (-24)	美術家連盟・評論家連盟	380 (+20)
一 般 団 体 券	50 (+15)		
学生団体[高・大]券	367 (-123)		
一 般 前 売 券	2,092 (-352)		
学生前売[高・大]券	92 (+31)		
特 別 入 場 券	10,011 (-73)		
新聞販売店用チケット	732 (+78)		
計	27,609 (+4,041)	計	49,525 (+3,892)

月日	曜日	入場者数(人)	月日	曜日	入場者数(人)
11/3	木・祝	1,958	11/16	水	3,266
11/4	金	3,785	11/17	木	3,388
11/5	土	2,731	11/18	金	3,464
11/6	日	2,550	11/19	土	4,350
11/7	月	1,981	11/20	日	4,240
11/8	火	休館日	11/21	月	3,575
11/9	水	2,658	11/22	火	休館日
11/10	木	2,504	11/23	水・祝	5,399
11/11	金	2,817	11/24	木	3,756
11/12	土	3,647	11/25	金	3,745
11/13	日	3,544	11/26	土	5,247
11/14	月	3,112	11/27	日	5,417
11/15	火	休館日	計		77,134

※11/3は出陳者内覧会

## 巡回日展

第8回展分を2会場、第9回展分を3会場、計5会場で開催。

	開催地	開催期間	会場	開催者	入場者数(人)
第8回展	安曇野	R 4. 4. 23～R 4. 5. 15	安曇野市豊科近代美術館	安曇野市豊科近代美術館 公益財団法人安曇野文化財団	13,349
	金沢	5. 28～ 6. 19	石川県立美術館	北國新聞社	14,856
第9回展	京都	R 4. 12. 24～R 5. 1. 20	京都市京セラ美術館	日展京都展実行委員会	22,610
	名古屋	R 5. 1. 25～ 2. 12	愛知県美術館ギャラリー	中部日展会	24,737
	神戸	2. 18～ 3. 26	神戸ゆかりの美術館 神戸ファッション美術館	神戸市・公益社団法人日展 神戸新聞社	44,507

## 12 美術に関する講演会及び講習会の開催

### 講演会・シンポジウム・映像による作品解説等

専門的・客観的視点でのテーマを設けた講演会や、各科独自にシンポジウム形式の討論会を行うほか、日展作家が映像を使って出品作品をわかりやすく解説する。

主催 国立新美術館 公益社団法人 日展

場所 国立新美術館 3階 講堂(入場無料)

(整理券配布)

11月5日 (土)	(日本画) 午後 1:30~3:30 ※途中10分休憩	映像による作品解説「自作を語る」 今年度審査員 土屋禮一 渡辺信喜 中村賢次 古澤洋子 新川美湖 今年度受賞者(特選) 石崎誠和 林 真 藩 星道 福本百恵 (司会・進行)長谷川喜久  今年度審査員による座談会 今年度審査員 土屋禮一 渡辺信喜 中村賢次 古澤洋子 新川美湖 出席者 稲田亜紀子 能島浜江 行近壯之助 棚町宜弘 (司会・進行)長谷川喜久
11月12日 (土)	(洋画) 午後 1:30~3:30 ※途中10分休憩	座談会「今年度審査主任及び今年度審査員と特選受賞者による座談会」 今年度審査員 佐藤 哲 難波 滋 今年度受賞者(特選) 飯塚康弘 竹内 恵 中西 敦 橋本弘幸 吉成浩昭 (司会・進行)大友義博 西房浩二  座談会「今年度審査員と新入選者による座談会」 今年度審査員 児島新太郎 錦織重治 今年度新入選者 金谷顕人 佐治るみ子 佐藤清子 しだていこ 寺澤まり子 柳田也寿志 (司会・進行)大友義博 西房浩二
11月19日 (土)	(彫刻) 午後 1:30~3:30 ※途中10分休憩	座談会「作家が語る制作の舞台裏・アトリエと制作と作品と」 山田朝彦 石田陽介 田中厚好 (司会・進行)寺山三佳  映像による作品解説「彫刻」 堀内秀雄 間島博徳 鈴木紹陶武 (司会・進行)中原篤徳
11月 23日 (水・祝)	(工芸美術) 午後 1:30~3:30 ※途中10分休憩	シンポジウム「工芸とワザとデザイン」 (1部) 今年度審査員 春山文典 山岸大成 河合徳夫 (2部) 今年度審査員 高名秀人光 友定聖雄 本間秀昭 前田和伸 早瀬郁恵 (司会) 1部 友定聖雄 2部 山岸大成 (総合司会)藤田 仁・林 香君
11月26日 (土)	(書) 午後 1:30~3:30 ※途中10分休憩	シンポジウム「日展の書」 岡野楠亭 倉橋奇艸 西村東軒 福光幽石 吉田成美 (司会・進行)土橋靖子  映像による作品解説「書」 植松龍祥 田中徹夫 和中簡堂 (総合司会)井上清雅・牛窪梧十

※参加人数 1,053名 (5日間 座談会4回、シンポジウムによる討論会3回、作品解説3回)

## らくらく鑑賞会

出品作家達とゆっくり全科のダイジェストを鑑賞する。自己紹介から始まり、昼食や休憩などをはさみながら、鑑賞者が、作家、作品と一歩近づいて、展覧会を楽しむ。

※令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催中止

## ミニ解説会

一人からでも解説が受けられる。来館時、好きな部門に申し込みをすれば、少人数の解説会に参加できる。

※令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催中止

## 13 美術鑑賞及び創作に関する体験講座等の開催

### わくわくワークショップ

日展鑑賞を通じて“親子で一緒に感じる、考える、話す”時間を持ち、作品との出会い、発見などの体験を共有する。素材体験から鑑賞まで。

主催 国立新美術館 公益社団法人 日展  
 場所 国立新美術館 3階 講堂・研修室 各科陳列会場

		指 導 者				
		日本画	洋 画	彫 刻	工芸美術	書
11月6日 (日)	午前 10:30～	能島浜江 亀山祐介	天野富美男 桑原富一 西山松生 渡邊 明 小川満章			井上清雅 河西樸堂 吉澤劉石
	午後 2:00～			野原昌代 吉岡 徹 小関良太 鈴木紹陶武 紺谷 武 (サポート) 山田朝彦	川口 満 青木宏憧 山口和子 斉藤卯乃 中島敦子	
11月13日 (日)	午前 10:30～	亀山祐介 岩田壮平	井上 武 菊池元男 前原喜好 佐藤祐治			大澤城山 岡野楠亭 寺岡棠舟
	午後 2:00～			野原昌代 中原篤徳 吉岡 徹 寺山三佳 中村優子 廣川政和 堀内有子 上田ふみ (サポート) 山田朝彦	山本由紀子 林 香君 福富 信 司辻健司 武田 司 村越郁夫 村山恵子	
11月20日 (日)	午前 10:30～	川田恭子 野田夕希 森 美樹	田辺知治 栗原高光 倉林愛二郎 久保博孝 中島健太			植松龍祥 野田杏苑 岩村節廬
	午後 2:00～			野原昌代 吉岡 徹 原田治展 堀尾秀樹 植田 努  (サポート) 山田朝彦 山崎茂樹	勝 孝 相武常雄 田中照一 中村三喜雄 小島泰明	

◎総参加人数 95 組 239 名

## わくわくワークショップ—特別編—「手紙を書こう！」

日展を鑑賞して、好きな作品の作家に手紙を書く。会場内のポストに投函すると、後日作家から返信が届く。鑑賞して思ったことを「言葉」で伝える。

対象 小学生～高校生

◎ 投函数 438 通

◎

## 夏休み1日ART体験「第17回 Oneday Art」

「作品をつくる」体験をし、作品や作家とのかかわりを通して多様な世界観を学んでほしい—という日展の芸術文化普及活動。

※令和4年度は、実施日直前に新型コロナウイルス感染者が急増したため中止

## 14 研究冊子及び図書の刊行

### 出版企画実施内容（令和3年度中に刊行または印刷）

#### 第9回日展目録

- [判 型] B5判（タテ18.2cm×ヨコ25.8cm）72頁
- [発行日] 令和4年11月4日
- [発行部数] 3,000部
- [定 価] 100円 [税込]
- [内 容] 東京会場全陳列作品題名および作家名・現住都道府県名を掲載  
授賞理由、展示早見表など諸資料掲載
- [表 紙] 蛭田二郎
- [製 作] 株式会社新協

#### 第9回日展作品集

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）160頁 593点掲載
- [発行日] 令和4年11月4日
- [発行部数] 2,300部
- [定 価] 3,300円 [税込]
- [内 容] 全会員・審査員・受賞者の出品作品をオールカラーで収録  
作家名・作品題名の英訳(巻末)、諸資料掲載  
別冊資料：作家本人による作品解説・釈文(書)掲載 40頁
- [表 紙] 村居正之・寺坂公雄・能島征二・大樋年朗・高木聖雨（出品作・部分）
- [製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

#### 第9回日展図録（日本画）

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）64頁 285点掲載
- [発行日] 令和4年11月9日
- [発行部数] 1,400部
- [定 価] 3,300円 [税込]
- [内 容] 日本画部門の全陳列作品をオールカラーで収録、作家名・作品題名(読み仮名・英訳付)、作品寸法、審査所感、諸資料掲載
- [表 紙] 村居正之（出品作）
- [製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

#### 第9回日展図録（洋画）

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）140頁 670点掲載
- [発行日] 令和4年11月9日
- [発行部数] 2,700部
- [定 価] 3,300円 [税込]
- [内 容] 洋画部門の全陳列作品をオールカラーで収録、作家名・作品題名(読み仮名・英訳付)、作品寸法、審査所感、諸資料掲載
- [表 紙] 寺坂公雄（出品作）
- [製 作] ニューカラー写真印刷株式会社



### 第9回日展図録（彫刻）

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）60頁 218点掲載  
[発行日] 令和4年11月9日  
[発行部数] 600部  
[定 価] 3,300円 [税込]  
[内 容] 彫刻部門の全陳列作品をオールカラーで収録、作家名・作品題名（読み仮名・英訳付）、作品寸法、審査所感、諸資料掲載  
[表 紙] 能島征二（出品作）  
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

### 第9回日展図録（工芸美術）

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）120頁 575点掲載  
[発行日] 令和4年11月9日  
[発行部数] 1,400部  
[定 価] 3,300円 [税込]  
[内 容] 工芸美術部門の全陳列作品をオールカラーで収録、作家名・作品題名（読み仮名・英訳付）、作品寸法、技法表記、審査所感、諸資料掲載  
[表 紙] 大樋年朗（出品作）  
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

### 第9回日展図録（書）

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）216頁 カラー189点、モノクロ1,043点、合計1,232点掲載  
[発行日] 令和4年11月9日  
[発行部数] 3,300部  
[定 価] 3,300円 [税込]  
[内 容] 書部門の全陳列作品を全会員・審査員・てん刻はカラー、他はモノクロで収録、作家名・作品題名（読み仮名・英訳付）、作品寸法、審査所感、諸資料掲載  
[表 紙] 高木聖雨（出品作）  
[製 作] 富士美術印刷株式会社

### 絵はがき（オフセット印刷）

- [判 型] はがきサイズ（10.5cm×15cm）  
[定 価] 400枚単位—25,000円[税込]（売店販売定価1枚—150円[税込]）  
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社、半七写真印刷工業株式会社、富士美術印刷株式会社

### カラー写真

- [判 型] キャビネサイズ（12.7cm×17.8cm）  
[定 価] 10枚単位—6,600円[税込]（売店販売定価1枚—400円[税込]）  
[製 作] 株式会社アートデザインセンター

## 日展ニュースの発行

第181号	令和4年7月7日発行	発行部数	20,000部
第182号	令和4年9月30日発行	発行部数	35,000部
第183号	令和5年2月10日発行	発行部数	21,000部

## 15 美術に関する研究及び調査

### 日展会館企画実施内容

#### [会館スペースの貸出し]

展覧会場や会議・研究会の場として、会館スペースの貸出しを行った。

#### (展覧会)

名 称	展 示 内 容	開 催 期 間	会 場
第15回プラチナアート大賞展 2022	絵画作品	令和4年 5月20日～5月22日	日展会館
第2回スケッチ研究会作品展	絵画作品	令和5年 3月10日～3月12日	日展会館

#### (会議・研究会・教室等 使用団体)

池袋絵画研究会  
一般社団法人 光風会  
一般社団法人 新極美術協会  
芥子園研究会  
公益社団法人 日本新工芸家連盟  
公益社団法人 日本新工芸家連盟 関東地区会  
公益社団法人 日本彫刻会  
新日春会  
新日本美術協会  
スケッチ研究会  
東陶会  
永井画廊  
白日会  
蒔絵の会

(令和4年度会館スペース貸出収入) \*金額は税込

合計 1,304,850円 前年度比 +560,980円